こたえと つかいかた（保護者向け）

使い方

- 目安は1枚10分。途中でやめて構いません。翌日に続きをしても大丈夫です。
- 正解かどうかより、「どうやって数えた？」「どうして多いとわかった？」と聞いてみてください。
- 1枚目：指で1つずつ押さえながら数えるのが自然です。数字が書けなくても、口で言えれば十分です。
- 2枚目：数えずに「見た目」で答えても構いません。迷ったら、左右を1つずつ線で結んで余りを見つける方法があります。
- 3枚目：5のまとまりを作る練習です。「2と3で5」のように、声に出して確かめてみてください。
- この教材は能力の判定ではありません。できなかった問題があっても、時期を置いてまた試してください。

こたえ

1枚目「いくつ あるかな」

番号	こたえ
1	3 こ
2	5 こ
3	2 こ
4	4 こ

2枚目「どっちが おおい」

番号	こたえ
1	みぎ（3 と 5）
2	ひだり（4 と 2）
3	みぎ（1 と 4）
4	ひだり（5 と 3）

3枚目「あわせて 5に しよう」

番号	こたえ
1	3（2 と 3 で 5）
2	1（4 と 1 で 5）
3	4（1 と 4 で 5）
4	2（3 と 2 で 5）

次に

- 算数で習うこと（数と計算）：年長〜小2で学ぶ「数」の見通し
- 家庭学習の記録表：親の準備・付き添い・子どもの反応を1週間記録
- 6問で教材の候補を絞る：紙かタブレットか、親の作業はどれくらいか

この教材は まなびほどき編集部が独自に作成したものです。市販教材の転載・言い換えではありません。学習効果を保証するものではなく、お子さんの能力を判定するものでもありません。

まな manabi-
びほ hodoki.com/printables/numbers/
どき（家庭内での利用に限ります）
F01
v0.1